

排水設備改造工事の手引き

排水設備改造工事を実施していただかないと、せっかく整備された下水道も役割をはたすことができません。

▽ 排水設備改造工事とは・・・ ▽

汲み取り便所やし尿浄化槽式便所を、下水道に直結する水洗便所に改造するだけでなく、台所、風呂などからの生活雑排水も下水道に流す工事です。

※ 汚水と雨水を分けて工事をしてください。

▽ 工事は指定業者で ▽

排水設備改造工事は、市の指定した「阪南市指定排水設備工事業者」（別紙）でないとできません。

これは、一定の技術を持った者（責任技術者）が専属する工事業者を市が指定し、市の指導の下、適正な工事の施工を確保するためです。

なお、工事の申請等も別紙のとおり、指定業者を通じて行ってください。

※ 業者の廃業等で指定業者が変わっている場合がありますのでご注意ください。

▽ 速やかに工事を ▽

汲み取り便所は、下水道が整備されて使用できるようになると（供用開始後）、3年以内に水洗化（下水道に直結すること）が法律（下水道法）で義務づけられています。

し尿浄化槽（単独浄化槽）は、し尿を槽の中にためて処理するものなので、し尿の処理はできますが、生活雑排水はそのまま放出されますので、供用開始後、速やかに下水道に接続してください。

合併浄化槽も将来を見据えて、供用開始後、速やかに下水道に接続してください。

△ お申し込みは各指定業者まで

～指定業者が申請等を行います。

☆ 工事申込みの際は費用、支払方法を必ず業者に確認してください。

問い合わせ先

阪南市役所 都市整備部下水道課

TEL 072（470）2165

排水設備改造工事の流れ

